

1 現状のおさらい

■ 年齢階層級別人口

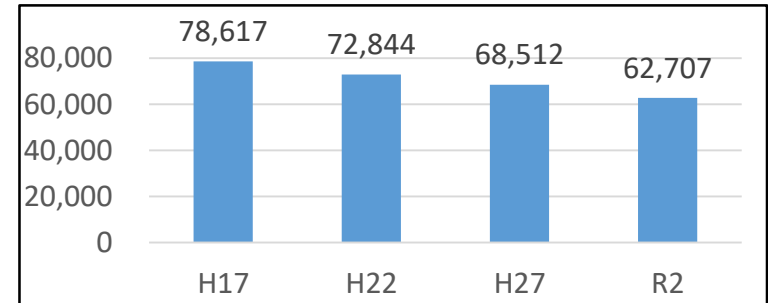
単位：人

	0~4才	5~9才	10~14才	15~19才	20~24才
H17	3,226	3,151	3,718	3,954	3,519
H22	2,870	3,068	2,925	3,215	2,618
H27	2,483	2,734	2,878	2,596	2,550
R2	1,969	2,247	2,478	2,535	2,167

(国勢調査 各年1.1現在 (幌延町を含む、H17年及びH22年は3.31現在))

■ 管内人口

単位：人



(国勢調査 同左)

管内においては、①**出生数の減少**とともに、②**若年層が管外へ流出**（②は①に繋がる悪循環により、少子高齢化や人口減少が加速）

■ 新規高卒者の進路内訳

単位：人

区分(人)	R3.3月	R4.3月	R5.3月	R6.3月
卒業予定者	440	413	410	353
進学希望	282	253	264	260
就職希望	145	148	136	80
管外	49	46	35	42

ハローワーク稚内の資料より当方作成

■ 有効求人倍率（宗谷はハローワーク稚内）

単位：倍

	H31	R2	R3	R4	R5.5
宗谷	1.56	1.41	1.62	1.77	1.75
全道	1.19	0.96	0.98	1.09	0.95

北海道労働局資料より当方作成

年々卒業予定者が減少する一方、進学希望と管外就職希望あわせて概ね300名近い生徒が流出

有効求人倍率（ハローワーク稚内管内）は全道でもトップクラスの高さ

2 前回会議からの取組

考え方

- 前回の会議において、4つのテーマのうち、「Ⅲ 管外からのUIターン促進について」を取り上げた。
- 意見交換の中で、就職・転職時のUターンに繋げていくことを目的に、LINEにより、継続的に企業情報や地域情報を発信することを提案し、令和5年1月より実施。
- 現在まで様々なPRを行い、情報発信も継続的に行っているが、今後より登録者を増やすこと及び配信内容の充実化を図っていきたい。
- 前回いただいたご意見や、UIターン促進に係る他の取組なども参考によりUIターン促進に力を入れていくため、皆様からご意見いただきたい。

課題（皆さんからのご意見をいただきたいこと）

- 管外に流出した若年者に情報発信するための取組について（LINE以外）
- LINEの取組について、現在の発信内容に加え、より興味の引く内容等について
- LINEアカウントのPR活動について

（参考）前回会議でいただいたご意見（抜粋）

- 管外に行っていた若年層のUターンに対する取組については、あまりやっていなかったもので、今後は積極的に関わっていきたい。
- できれば高卒段階での情報が欲しい。また、LINEだけでなく、書面・冊子などの提供もよいのではと考える。
- 札幌で宗谷管内の企業による合同説明会を行ってはどうか。
- LINEだと通知をわずらわしく思う方もいるので、Instagramなど自分で見つける形の情報発信はいかがか。

（参考）UIターン促進に係る行政や地域の取組例

- 移住支援金、移住ポータルサイトの運用
- 農林漁業の魅力伝える冊子や動画作成
- 移住フェア等への出展 など



移住ポータルサイト



管内の漁業PR冊子